第三二三回俳都松山俳句ポスト

第三二三回開函

「紅日」主宰　川内　雄二　選

特選三句

城郭に蠢めく闇や新能

愛媛県新居浜市　寺村　洋子

神代より湧き出ずる湯に汗流す

三重県四日市市　後藤　竜太郎

山頂に祝詞朗々山開

愛媛県松山市　篠原　正史

入選二十句

（市外）

神おはす山の標や花榊
広島県豊田郡大崎上島町　若山　修二

大夕焼染める眼下の多島海
東京都杉並区　山下　日菜子

朴の花天高く映え真民館
大阪府門真市　港谷　辰枝

来客へ尾びれ胸びれ振る金魚
徳島県徳島市　松家　京子

天守より瀬戸の海見ゆ風薫る
東京都江東区　福田　和真

重き門くぐりて青葉松山城
長野県飯田市　田中　宏和

南無大師合せた両手で蚊をたたく
大阪府大阪市　塩田　春樹

白無垢やまばゆいばかり五月晴

愛媛県西条市　工藤　義弘

峠越え瀬戸の夕凪ひとりじめ

岡山県倉敷市　小郷　直也

川沿ひの手書き看板鮎を売る

愛媛県四国中央市　井下　敏

一羽去り一羽飛び来て囀れり

愛媛県新居浜市　青山　京子

石階のやがて土階岩清水

宮城県仙台市　青木　里加

巡礼の青田にしかと風の道

大阪府東大阪市　根来　譲二

（市内）

新涼の風を探しに面河渓

愛媛県松山市　林　一孝

炎昼や汗浮く車夫の腕太し

愛媛県松山市　西山　祐子

街の田にキラキラ光る鳥威し

愛媛県松山市　長野　由紀

夏近し足どり軽く橋渡る

愛媛県松山市　寺田　敏之

古寺や来る人も無し蝉時雨

愛媛県松山市　伊藤　美幸

（十五歳以下）

夏の海船の波消え旅終わる

東京都日野市　野口　なる美

うぐいすに目をとじ足とめ息ひそめ

愛媛県松山市　河野　瑞仁

伊予灘ものがたり賞

夏の海列車で祝う真珠婚

東京都荒川区　梶　聡子

投句総数　一、九五〇句
市外　一、五三四句
市内　四一六句
投句者総数　一、二七九人
市外　一、〇四八人
市内　二三一人

開函日　令和八年八月三十一日